北川舞台公演

2017年10月1日(日) 入場無料 小雨決行

13時開演 12時開場

八幡神社境内北川舞台
（那賀町木頭北川字船谷口18）

この事業には宝くじ収益金の一部が使われています

演目/出演

寿えびす舞	那賀高校人形浄瑠璃部ゆず座
壺坂観音霊験記	人形：丹生谷清流座 太夫：大橋 后代　三味線：竹本 友和嘉
蛸壺に涙	北川座
朴 元・趙 恵美＜親舊達チングドゥル＞＋朴 成泰＋閔 俊泓＋勘緑	

木偶舎

人形遣い 勘緑
ー KANROKU ー

1955年徳島県池田町生まれ。元（財）文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。早稲田大学で演劇を学び、中退後77年文楽の世界に飛び込む。79年二世桐竹勘十郎（人間国宝・故人）に入門。87年から三世吉田簑助（人間国宝）に師事する。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出してきた。また文楽の新作の脚本・演出も手掛け話題を呼んだ。主な作品は「母情落日斧」「化身恋終焉」など。一方全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。2007年国民文化祭劇場部門・2009年阿波人形浄瑠璃100公演コーディネーター、越後妻有大地の芸術祭専任アーテイスト、首都大学東京非常勤講師、2009年徳島新聞文化賞受賞。

北川座（村芝居一座）

昭和の中頃まで北川地区には村芝居を行う北川座があり、祭り等で村芝居を披露していました。娯楽の普及・演じ手の減少等で次第に出演機会がなくなり、座としての活動も行われなくなりました。2009年から行われている北川舞台公演に刺激を受け、2015年、北川舞台実行委員会有志により45年ぶりに北川座の復活公演を成功させました。今回も、どうぞご期待ください。

竹本 友和嘉

昭和37年生まれ。昭和49年豊澤町子（母）に師事。昭和51年14歳にて初舞台。平成8年鶴澤友路師匠（人間国宝）に入門。平成9年師匠より竹本友和嘉を拝名。友和嘉会を発足。平成13年阿波浄瑠璃塾、松茂浄瑠璃クラブ、徳島新聞カルチャー教室を開講。同年より大阪文楽劇場での女流義太夫公演に出演。平成14年人形浄瑠璃因協会奨励賞受賞。平成18年友和嘉会10周年記念人形浄瑠璃公演を開催。平成19年東京国立劇場にて開催された「阿波の芸能」人形浄瑠璃公演に出演。平成21年人形浄瑠璃因協会女子部門奨励賞受賞。淡路人形座カナダ・アメリカ公演出演。日本・オーストリア国交60周年人形浄瑠璃ウィーン公演出演。平成24年舞踊組曲「母子慕情」出演。平成25年東京国立演芸場での女流義太夫公演に出演。

朴 元　PARK WON

コリアンパーカッショニスト。神戸市生まれの在日コリアン3世。1997年より演奏活動を開始。国内外でのライヴ・コンサート、小、中、高、大学での公演を多数行う。神戸まつりメインステージ、北九州博覧祭、2002年日韓W杯プレイベント、愛知万博他、東本願寺等々。三重大学・神戸甲北高校・コリア国際学園の非常勤講師も務め、神戸、大阪、他府県でもチャング・サムルノリの指導者として後進の指導にあたっている。2006年、KOREA×JAPANの芸能を融合させた遊合芸能 親舊達チングドゥルを結成。2010年、神戸長田文化賞受賞。2016年神戸・長田にスタジオ・長田教坊（きょばん）設立。

趙 恵美　CHO HYEMI

コリアンダンサー。京都生まれの在日コリアン4世。9歳から舞踊を始め、日本・韓国で様々な公演に出演。現在はコリアンダンサー・アーティストとして朝鮮と韓国舞踊に軸を置き創作活動を行いつつ、日本の文化にも触れ新しい芸術世界を作り上げている。京都市立の学校や朝鮮学校、コリア国際学園（KIS）の民俗音楽講師も務める。親舊達チングドゥル創立メンバーであり、スタジオ・長田教坊での講師も務める。

朴 成泰　パク ソンテ

第13回全国益山パンソリ競演大会新人部最優秀賞。第3回韓国伝統芸術競演大会(日本)総合大賞。国楽放送主催2013年送年音楽祭パンソリ出演。

閔 俊泓　ミン チュノン

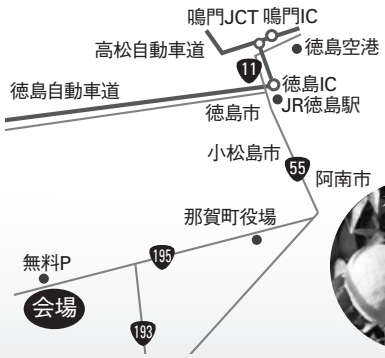
韓国伝統音楽演奏家、クロワッサンサーカス団員。広島県福山市出身、在日三世。韓国慶尚南道統榮にて韓国伝統芸能の源流である巫俗を学ぶ為、韓国へ渡り人間文化財、鄭英晩先生に師事。韓国重要無形文化財第82ーラ号。南海岸別神クッを専修。韓国全羅北道全州で金順愛先生にパンソリを師事、林青玄先生に鼓法を師事。2010年10月 韓国 木浦市主催 第22回木浦全国国楽競演大会 鼓法 新人部 奨励賞受賞。2010年11月 韓国 羅州市主催 第14回羅州全国国楽競演大会 鼓法 新人部 奨励賞受賞。

丹生谷 清流座

2009年、那賀町の青年団員を中心に結成された人形浄瑠璃座。勘緑氏の指導のもと、県内各地の農村舞台、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルなど多くの公演に参加し、人気を博す。2013年には「とくしま集落再生表彰・優秀賞」「阿波文化創造賞」を受賞。新着情報は清流座のフェイスブックをご覧ください。

那賀高校人形浄瑠璃部 ゆず座

2014年4月に同好会としてスタート。人形遣い勘緑さん、丹生谷清流座から指導を受け、技術を習得。2015年4月に活動が評価され人形浄瑠璃部として部活動に昇格。地元の農村舞台公演をはじめ、多くのイベントに出演している。



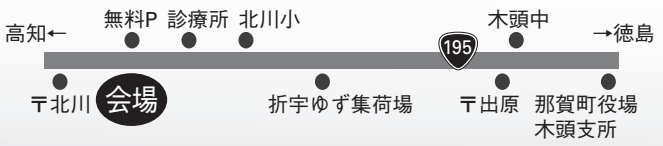
北川舞台

那賀町木頭北川字船谷口18八幡神社境内
JR徳島駅からR195を車で3時間

那賀町特産品ミニ物産コーナー

那賀町で昔から食べられている木頭ゆずを使ったちらし寿司「かきまぜ」や木頭ゆずを使った「ゆず加工品」などを販売します。この機会にぜひご賞味ください。

無料駐車場（北川グラウンド200台）



●主催：北川舞台実行委員会／那賀町農村舞台再生協議会　●助成：文化立県とくしま推進会議［文化の力によるまちづくり支援事業］／那賀町【地方創生推進交付金】
●協力：那賀町木頭北川八幡神社　●お問い合わせ：那賀町教育委員会 TEL.0884-62-1106　那賀町役場木頭支所 TEL.0884-68-2311